



# 同窓会報

滋賀県立石山高等学校

発行/滋賀県立石山高等学校同窓会事務局 〒520-0844 大津市国分1-15-1 TEL 077-537-3371  
ホームページアドレス: <https://dosokai.link/ishiyama/>

## ご挨拶

同窓会会長

伊吹 達郎



滋賀県立石山高等学校同窓会の皆様におかれましては、平素より

同窓会の活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年6月の同窓会総会において、みなさまの御推挙のもと、第4代会長として、就任致しました18期卒業生の伊吹達郎でございます。早いもので、あつと言つ間に1年が過ぎました。新しい役員のみなさんと力を合わせて「楽しい石山同窓会」をモットーに、諸先輩方よりご指導をいただきながら、今まで培つた来られた伝統ある同窓会の運営を進めていくところでございます。

まず、同窓会の活性化を図るために、昨年の総会において、同窓会組織対策として、総務部会、広報部会、交流部会3部会制を設立し、各部会長に副会長を当て、役割分担を明確にし、経験豊かな先輩を総括副部長に就いていただくこと承認いただきました。また、役員が分担し、学年委員おひとりおひとりに確認を入れ、原則的に各期でおひとり、同窓会の窓口になつていただくように、連絡を取つて組織の見直しを進めていますが、なかなか厳しい状況ですので、会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。そして、関東石山会については、昨年、久しぶりに懇親会を開催いただき、関東一円におられる会員が多数ご参加賜り、楽しいひと時をご一緒させていただくことが出来ました。この7月にはその三役の皆さんと会合をもち、活動の再興と体制の構

築をしていくことを確認致しました。続いて、この平成30年度の総会において、ご承認いただいた音楽科50周年事業への協賛金については、去る7月20日の一学期終業式に協賛金贈呈式を行い、学校へ目録をお渡しし、記念すべきイベントの成功を祈念致しました。さらに、今年度からの新しい試みとして「同窓会活性化補助金制度」を立ち上げさせていただきます。学年同窓会や部活OB会などを開催していただくにあたり同窓会本部から補助金をお渡しする制度をスタートさせました。より多くの学年や部活にご活用を賜り、石山高校を卒業された皆さんの輪がより広がっていくことを願っております。

このほど、耐震化など学校本体の校舎のリフレッシュ工事が完成し、生徒たちは綺麗で安全になった教室で、安心して気持ち良く、高校生活を送つてくれていることと思っております。ところが、平成元年に建設した「石高会館」の老朽化が進んでおり、修理、改修などのリフォームが必要となつてきています。このことについて、学校、後援会、PTAと共に力を合わせて、同窓会として、役割分担し、段階ごとに着手して参りたいと考えております。

このように、「楽しい同窓会」を進めていく上で、より多くの同窓会会員の皆様のご理解いただくための公平公正で明確な運営と協力をいただくための情報発信に努め、同窓会の発展に、役員一同、寄与して参りたいと考えておりますので、みなさまの尚一層のご鞭撻、ご指導をよろしくお願い申し上げます。終わりにあたり、いろいろな分野でご活躍されている同窓会会員の皆さまのご健勝とご多幸、愛する母校「滋賀県立石山高等学校」の益々の発展を祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

## ご挨拶

校長

瀬戸口敏志



石山高校同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。また平素より本校教育活動に對しまして、温かいご支援ご協力を賜り誠に有り難うございます。私はこの四月に甲西高より赴任いたしました瀬戸口と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

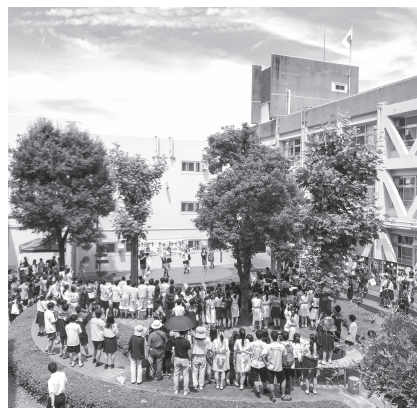
さて、本校は、昭和三十八年開校。五年後の昭和四十三年に音楽科を設置。今年度はその音楽科創設五十周年にあたり、同窓会の皆様のご支援の下、十一月十八日(日)に記念演奏会を開催させていただきます。普通科音楽科ともに国内外、様々な分野で、広く大きく活躍しておられる同窓会の皆様の築いてこられた半世紀を超える輝かしい歴史と伝統は後輩たちの大きな励みとなっております。

現在、本校では、「高きを仰げ」という言葉を校是とし、様々な学校改革に取り組んでおります。大学との連携事業やオーストラリアへの海外短期研修など、校外での体験活動を充実させることで、生徒たちが視野を広げ、夢をもつて意欲的に高校生活を送つてほしいと願っています。今後こうした教育活動をさらに充実させていくことで、本校生徒の可能性を最大限高めていきたいと考えています。

同窓会の皆さまには今後とも本校教育活動の充実発展のため、一層のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後にになりましたが、皆さまのご活躍とご多幸、ならびに本同窓会の益々のご発展を祈念申し上げます。



滋賀県立石山高等学校 同窓会同窓生の集い 2016



石舞祭2018



石山高校外観 2018年7月

# 同窓生通信



**宇野 敬造さん (3期生)**

現在は、草津市志津社会福祉協議会の会長として活躍されています。

## あなたにとって、石山高校とは？

じっくりと人生の道を考える時間を与えてくれた学校でした。

## 石山高校時代の思い出は？

私が石山高校に入学した年に、全学年が揃いました。二年生で体育館、三年生でプールが竣工しました。その様な学校生活の中、すばらしい先生との出会いがありました。校歌を作曲された村地先生です。先生との出会いは、私の人間形成にとって大きな存在でした。コーリュウブンゲンや歌唱力で誉めていただき、いきいきとした学生生活を過ごしていました。同時にクラシック音楽への興味が半端ではなく、この曲は、誰の作曲で、何楽章で、誰の演奏かという所まで、楽しむことが出来るようになりました。最初に手にしたレコードは、ベートーベンのピアノソナタ悲愴で、ピアニストはケンプです。このように、村地先生との出会いは、クラシック音楽との出会いであり、本当に大きな宝物をいただきました。

## 学生時代を振り返って

最近ある月刊誌で「生誕110年 クラシック界の巨星楽壇の帝王カラヤンの軌跡」の特集が掲載されました。その記事を読んで、学生時代が昨日のように甦ってきている私です。石山高校での音楽との出会いは、今も自慢の趣味であり心の癒しになっています。

さて、本年は音楽科創立50周年を迎えられます。盛大な記念事業を成し遂げられます様、お祈り申し上げます。同窓会活動も昭和41年4月1日設立以来、日々発展しています。私も微力ではありますが、お手伝いをさせていただいております。コミュニティーの居場所として、同窓生みんなが楽しめる場として、ますます発展する事を願っています。



**中島 正裕さん (27期生)**

現在は、国立大学法人東京農工大学大学院農学研究大学院准教授として活躍されています。

## あなたにとって、石山高校とは？

人生の礎となる、“出会い”と“学び”があった3年間です。

## 石山高校時代の思い出は？

特に思い出に残っているのは、1年生(8組)の時ですね。いま思い返しても、非常に個性的な面々の集まりでしたが(笑)、“ここの一番”という時には、(不思議と?)結束力がありました。学園祭の「展示」部門でも1位を取りましたし、他の行事でも何かと賞を取っていました。あとは、試験期間が終わる度に“打ち上げ”と称し、ファミリーレストランに行っていましたね。しかし、打ち上げるほど、皆(私を含め)が試験勉強していたかというところ…(苦笑)後々、受験勉強が本格化していくと、“1年生の頃からもう少し勉強もやっておけば…”と後悔しそうなものですが、それは全くありませんでした。何より、生涯にわたる仲間との出会いの「場」、となった訳ですから。最高のクラスでした!

## 学生時代を振り返って

入学する前から“石山高校=自由な校風”というイメージがありました。実際、入学してみると、学業はもちろんのこと、日々の生活面においても学生の“自主性”が尊重され、学園祭や体育祭などの行事にける情熱や時間も想像以上でした。

当時は、そこまで認識できなかったのですが、“自由であるからこそ、自らを律し、責任ある行動が求められていた”のだと思います。現在、自らが大学教員として教鞭と執るうえで、この経験は“仲間の大切さ”とともに学生に最も伝えたい経験です。



**藤川 恭子さん (26期生)**

現在は、BBCびわ湖放送やZTVなどでフリーアナウンサーとして活躍されています。

## あなたにとって、石山高校とは？

互いに響きあえる友人とどんな事にでもがんばれた。私にとってはそんな学校です。

## 石山高校時代の思い出は？

文化祭や体育祭は本当に楽しかったです!! 2年生ではひな壇の踊りを考え、3年生では衣装づくりに取り組みました。下級生の頃から応援団の法被が憧れで、往年の海外スターをそれぞれの背中に描きました。我ながら上手く仕上がりに、すごく嬉しかったのを昨日のことに覚えています。ただ、忙しすぎて、ダンスの振り付けまで携わることができなかったのが心残りですね。

## 学生時代を振り返って

良き友人にも先生にも恵まれ、充実した日々でした。何においても自己責任でみんなそれぞれ部活に勉強、学校行事と夢中で取り組んでいたように思います。一生懸命の大切さはこの時に学びました。みんなで支え合ってがんばるといのが当たり前で、穏やかな人が多く、競争という意識があまりなくて、のんびりしたところがあったので、あと少し勉強もがんばればよかったです。(笑)でもその環境の良さも石高ならではのだったんだと、卒業してから改めて気づきました。何事にも努力を怠らず、全力で楽しむ。人間力溢れる校風の石山高校が大好きで、今も誇りに思っています。高校時代は私の心の糧です。



**中川 彩さん (42期生)**

現在は、フルート奏者として全国的に活躍され、後進の指導にもあたられています。

## あなたにとって、石山高校とは？

今でも私を支えてくださる多くの方々に出会えた学校です。

## 石山高校時代の思い出は？

学祭などの行事はもちろんですが、普段の生活がとにかく楽しく輝いていました。

暑い夏の日も寒い冬の日も坂道を登って登校する学校では、授業中も休み時間も何気ない話でクラス中に爆笑の渦が広がります。毎日、「今日は何が起こるのだろうか!」とワクワクしていました。「何時も、何事も全力で取り組まむ」そんな仲間にも囲まれた日々全てが私の宝物です。

## 学生時代を振り返って

石山高校での生活は、自分の夢の実現に向け走り、それと同じくらい友達の夢を真剣に応援する時間でした。私の在籍していた音楽科の先生は朝早くから練習室を開放してくださり、いつも親身になってくださいました。音楽を志す者として同期はもちろん、先輩後輩ともライバル関係ではありましたが、だからと言ってギスギスするのではなく、お互いが目標となり切磋琢磨し、どのようにしたら良いのかを自分で考え、時には協力してそれぞれの道へ高め合っていたように思います。これは、生徒の自主性を重んじる石山高校の素晴らしいところではないでしょうか。本当に伸び伸びと過ごすことができ、幸せな3年間でした。

# 学年やクラブ単位等で同窓会の開催を予定されている皆様

平成30年度より、学年やクラブ単位で同窓会の開催を予定されている皆様を支援する制度を設けました。文書通信費等にご活用ください。詳しくは同窓会長18期・伊吹 達郎までお問合せください。(090-6970-1005)

(支給手順)  
問い合わせ・申し込み⇒同窓会の開催(50人以上:5千円、100人以上:1万円)⇒実績報告の提出(開催日時、会場、参加人数を記載のうえ、開催状況の分かる写真を添付)

## 石山高校2期生のつどい

2018年7月15日(日)、第21回二期生の集いを琵琶湖ホテルで実施いたしました。参加者は68名で、恩師の林先生も駆けつけてくださりました。例年は、1月に実施しておりましたが、年々参加者が減少してきましたので、本年は、初めて夏に実施いたしましたところ、参加者も増加し、暫くは夏期に実施してゆく予定です。

二期生は383名が卒業しましたが、現在、所在が分かっている人は約280名です。年を追う毎に、物故者も増え、案内状の受け取りを拒否される方もおられ、寂しい思いもありますが、参加者は極めて元気で、若き日の思い出に花を咲かせたり、友人も消息に一喜一憂したりと、ワイワイガヤガヤ楽しいひと時を過ごしました。

二次会は同じ琵琶湖ホテルのラウンジバーを借り切って、ワイワイガヤガヤの続きで盛り上がりました。今年は全員が古希を迎えますが、米寿になるまで二期生の集いを続けようと約束して、夕暮れのホテルを後にしました。

二期生 中村 徹



石山高校2期生のつどい 平成30年7月15日 於 琵琶湖ホテル

## せきざんかい 関東石山会活動報告

関東石山会は関東地方在住の同窓会員によって構成されています。昨年4月に東京新橋で開催された懇親会には50名を超える会員が参加され、大いに交流を深められました。

次回開催の際には、同窓会ホームページにて告知をさせていただきます。個別の案内などご希望がございましたら、同窓会事務局までご連絡ください。

連絡先：  
ishiyama20170415@outlook.jp  
会長：浦谷 讓(11期生)  
事務局：小松澤 祐子(11期生)



## 平成31年2月17日(日) 石山高校同窓会 小浜カニカニツアー

会費 お1人様 13,000円(当日お支払い下さい)  
行程 草津駅西口・ホテルポストプラザ前(8:30集合) ⇒ 大津駅・裁判所前(9:00集合) ⇒ 小浜・せくみ屋(カニの昼食) ⇒ 敦賀(海産物お買い物) ⇒ 草津駅(17:20頃) ⇒ 大津駅(18:00頃)  
申込先 日興トラベル  
TEL 075-801-3931/FAX 075-812-4341  
tabi@nikko-travel.co.jp  
担当 貴田千弘(16期生・同窓会副会長)  
※同窓会ホームページもご覧下さい。



## 石山高等学校同窓会役員一覧

(平成30年度6月現在敬称略)

役職	氏名	卒期	役職	氏名	卒期
会長	伊吹 達郎	18	常任委員	中村 徹	2
副会長	白砂美智代	15	〃	宇野 敬造	3
〃	貴田 千弘	16	〃	小寺美保子	3
〃	福井 教之	21	〃	不破喜美代	3
〃	谷 祐治	27	〃	片平 誠	7
会計	神戸 照美	18	〃	宇野その子	7
〃	松田 奉子	18	〃	大原真代子	7
書記	川端 雅彦	24	〃	奥村 良雄	11
〃	仁科有加里	40	〃	山向 由紀	13
監査	岩井 繁治	6	〃	辰岡 敏郎	14
〃	永野 智	16	〃	奥村 敏子	15
顧問	稲塚 正典	6	〃	河本 泰秀	28
〃	塩見 修	12	〃	平 裕也	30
常任委員	小野 鈴江	1	〃	日高 典子	30
〃	町田 登	2			

# 音楽科創立50周年記念事業のご案内 および協賛のお願い

同窓会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、同窓会事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、音楽科が創立され、早50年を迎えています。音楽科同窓会である湖声会では、記念事業として下記の通り、記念演奏会および祝賀会を計画しております。

つきましては、この事業を実りあるものにするために皆様のご協力を是非お願いいたしたく存じます。誠に恐縮ではございますが、何卒よろしくお願いいたします。一口1,000円とさせていただきますが、お1人何口でも結構でございます。同封の振込用紙で、10月末までに振り込みをお願いいたします。

音楽科創立50周年記念事業実行委員長 笠谷 辰夫

開催日 平成30年11月18日(日)13時30分開演

場 所 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 大ホール

内 容 記念セレモニー

記念演奏会…ピアノ独奏・フルートアンサンブル・打楽器アンサンブル  
在校生の合唱・合奏

<祝賀会>場 所 びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」  
時 間 17時30分～19時30分  
会 費 9,000円

\*参加ご希望の方は、同封のハガキにてお申し込みください。締め切りは9月末日といたします。尚、申し込み多数の場合は、先着順とし、10月末の案内発送をもって通知とさせていただきます。



## 平成30年度 通常総会開催報告

平成30年6月9日(土)、琵琶湖グランドホテルにて、常任委員会及び通常総会が開催されました。詳しくは同窓会ホームページをご覧ください。(全議案、承認可決)



## 編集後記

同窓会の活性化につながる紙面づくりを心がけました。会員相互の交流が一層深まることを願っております。会報の紙面でお伝え出来なかった情報は本会ホームページに掲載いたしております。(「石山高校同窓会」で検索いただけます。)  
新企画「同窓生通信」につきましても、随時、更新を予定しております。

総務部会(広報担当)一同